

県学給だより

令和6年度における 学校給食用物資の動向予測について

令和5年の国内経済は、当年5月に新型コロナウイルス感染症の5類移行により、人の流れが活発化されたことで、個人消費は持ち直し、訪日外国人の増加もあり、経済活動は緩やかに回復に向かいました。

一方で、諸外国ではインフレ抑制のため金融引締めを行っており、日本国内の金融緩和姿勢による金利差から円安が進み、物価押し上げの要因となっています。

総務省公表（令和5年11月分）の2020年基準消費者物価指数は、総合指数106.9%、前年同月比は2.8%で、全体として光熱水費は下落したものの、食料費は依然高い比率で上昇しております。

先行きリスクとして、海外経済やエネルギー資源の不確実性、国際金融資本市場の変動、物価上昇に伴う企業の賃金・価格設定等、今後の動向を注視する必要があります。

また、物流面では今年度「物流の2024年問題」が間近に迫っており、トラックドライバーの時間外労働時間の制限や作業時間・待ち時間・休憩時間を含む拘束時間の見直しにより輸送能力が低下し、輸送コストの上昇、販売先への輸送リードタイムの増加が懸念されます。

本会取扱物資の取引先業者からの値上げ要請は、令和5年度当初に過去最大の件数となりました。今後も製品原料価格の高騰や包装資材、エネルギーコスト、物流費等の上昇を理由に物価高騰が続くと思われれます。

このような状況の中、本会では、取引先業者と連携を密に行い、早めの情報収集と出来る限りの価格の低廉化を図り、県下の学校給食により安全で安心できる物資の供給、安定確保に努めて参ります。

令和6年度の価格動向を予測するのは極めて困難なことではありますが、本県学校給食会が収集した範囲内で情報提供いたします。

1 基本物資

(パン・めん・精米・米飯・米加工品等)

(1) 学校給食用小麦粉

輸入小麦の政府売渡価格は、価格変動制（年2回、4月期・10月期）を導入している。

売渡価格は、改定ルールに基づき、輸入小麦の直近6か月間の平均買付価格を基に算定している。（穀物の国際相場、海上運賃、為替等の動向を反映した買付価格）

これまで、ウクライナ情勢による高騰を抑えるべく、令和4年10月期においては緊急措置により実質据え置き、令和5年4月期においては激変緩和措置として上昇幅の抑制を行ってきたところであるが、直近の買付価格はウクライナ情勢前の水準に落ち着きつつある。令和5年10月期の政府売渡価格は、直近6か月間の買付価格をベースに算定し下落となったが、令和6年4月期は円安の影響、国際情勢、小麦の作柄状況が良くないこと、

産地の干ばつの影響などによって値上げが予想される。

国内産麦については、令和5年産と令和6年産の価格を勘案し、輸入麦の価格改定と連動した事後調整により決定されるため、値上げとなる見込み。

これに基づき、3月に県内の製粉工場3社による指名競争入札を実施し、学校給食用小麦粉価格（強力粉・中力粉）を決定することとなる。

ア. 学校給食用米粉パン

パンは県産米粉20%を配合した「米粉パン（岡山っ子こめこパン）」を供給している。

原材料である強力粉、米粉、砂糖、ショートニング、脱脂粉乳は値上げの見込みである。

原材料、加工賃を合わせたパン価格は、値上げが予測される。

イ. 学校給食用米粉めん、うどん

ソフトスパゲティ式めん、中華めんは県産米粉



東日本は「裏年」にあたり、9月時点での予想生産量は対前年108%の73万7,700トン程度と推定され、平年並みが見込まれていた。しかし、収穫時期までの降雨量が少なく、夏場の気温が高かったため、平年より小玉傾向となり、個数は多いが1つ1つが極端に小さく、収穫量は令和4年度と比べ減少する見込みとなった。一方、味については糖度が平年よりやや高く、酸度は低いことから青果向け出荷が活発で、加工用の原料価格は上昇

した。令和6年度の価格については、製造工場における人件費、包材・輸送費など製造コスト増も影響し、高値安定で推移すると予想される。

6 保護者負担の学校給食費

令和6年度の学校給食費は、令和5年度当初と比較して、自校炊飯では6.1%、委託炊飯では6.0%程度の増額を見込む必要があると予想される。

表1 学校給食費の平均月額

区分		年度	28年度		30年度		3年度	
			平均月額(円)	上昇率(%)	平均月額(円)	上昇率(%)	平均月額(円)	上昇率(%)
全国平均	小		4,323	0.5	4,343	0.5	4,477	3.1
	中		4,929	0.2	4,941	0.2	5,121	3.6
岡山県平均	小		4,691	△0.5	4,775	1.8	4,819	0.9
	中		5,285	△0.2	5,371	1.6	5,557	3.5

表2 令和4年度1食当たりの平均価格

区分	小学校	中学校
主食(米飯・パン・めん)	51円74銭	60円56銭
牛乳	61円64銭	61円64銭
副食	168円84銭	205円26銭
合計	282円22銭	327円46銭

(注)岡山県教育委員会調査(令和3年度)の平均月額をもととした岡山県学校給食会の推計。

表3 学校給食費の内訳別上昇見込率

区分	小学校			中学校		
	令和5年度 構成比(%)	令和6年度見込比率(%)		令和5年度 構成比(%)	令和6年度見込比率(%)	
		自校炊飯	委託炊飯		自校炊飯	委託炊飯
主食(米飯・パン・めん)	18.3	104.8	104.1	18.5	104.8	104.1
牛乳	21.9	110.5	110.5	18.8	110.5	110.5
副食	59.8	105.0	105.0	62.7	105.0	105.0
合計	100.0	106.1	106.0	100.0	105.9	105.8

(注) 1.岡山県学校給食会で独自に推計したものである。
2.主食の週当たりの実施回